

自立活動「ライフスキル」の実施について

令和5年(2023年)熊本県立菊池農業高等学校

1 自立活動ライフスキルとは

個々の生徒が自立を目指し、学習上又は生活上の困難を主体的に改善・克服するために必要な知識、技能、態度、及び習慣を養い、もって心身の調和的発達の基盤を養うことを目的として指導を行います。苦手なことや困っていることを解決したり、うまくいくようにしたりするために、必要なことを学ぶ授業です。

2 受講者の決定方法

- ①「ライフスキル」の概要をまとめた案内文書を作成し、生徒・保護者に配付します。
- ②受講を希望する生徒・保護者と面談を実施し、「ライフスキル」の目的や内容、評価について説明し、体験活動を行います。
- ③校内委員会で「ライフスキル」が必要か判断し、校長が受講者の決定を行います。(受講できる人数は限られています。)



【大切なこと】

- 本人に苦手なこと、困っていることがあり、学ぶ気持ちがあること
- 保護者の同意があること
- 1～6限の通常の授業に参加できること

3 教育課程上の位置づけ

- 第2・3学年において、週1回、放課後の7限目に実施しています。(右に例示)
- 第1学年の間は実態把握を行い、3学期から体験活動を実施します。(2・3年生の体験授業も随時実施。)
- 履修した生徒には、職員会議を経て増加単位1単位を認定します。
- 教科の学習や補習は行いません。

	月	火	水	木	金
1	英語	専門	LHR	専門	専門
2	専門	専門	専門	科学	世界史
3	専門	専門	国語	専門	英語
4	専門	専門	世界史	専門	体育
5	現代文	専門	専門	体育	科学
6	体育	専門	専門	専門	現代文
7			LS		

※LS = ライフスキルの略

4 自立活動ライフスキルの指導内容

自己理解、コミュニケーション、人間関係、感情と行動のコントロール、ストレスマネジメントなど、学習内容は生徒一人一人に応じて計画し実施します。基本的には個別または少人数での指導となります。

- (例) ・自分の考えや気持ちを分かりやすく伝えたり、順序立てて話すなどのコミュニケーションに関する指導
- ・ストレスマネジメントやアンガーマネジメントの学習 など

5 成果

- 生徒たちからは、「この1時間があるから日々の学校生活を頑張る!」、「この授業では安心して自分を出せる!」、「自分の気づかない長所を知ることができ、自信が持てた」、「将来に役立つことを学べてよかった」などの声が聴かれます。
- コミュニケーションの表現方法が増え、自分なりに自己表現をしたり、困ったときに相談したりする場面が増えてきました。

